

(5) コンクリート二次製品

ヒューム管

記事提供：全国ヒューム管協会北陸支部

新潟・富山、2県の出荷状況

令和4年度7月～9月期の出荷量は、新潟県は前年比300t増で1,100t、富山県は前年比100t増の900t、2県の出荷量合計は2,000tで前年同期比25%増となった。

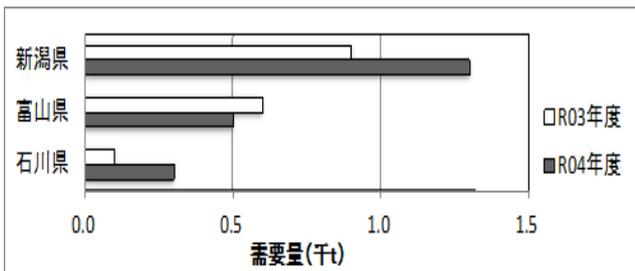
また、令和4年度累計では、新潟県は前年比700t増の2,800t、富山県は前年比増減無しで1,600t、2県の累計出荷量合計は、4,400tで前年比19%増となった。

新潟・富山・石川、3県の需要動向

令和4年度7月～9月期の3県需要の合計は、2,100tで前年同期比31%増(500t増)となっている。県別では、新潟県が44%増(400t増)、富山県が17%減(100t減)、石川県が200%増(200t増)であった。

尚、令和4年度累計需要合計は、新潟県が27%増(700t増)、富山県が増減無し(±0t)、石川県が33%増(100t増)となり、北陸3県全体で4,500t(800t増)で前年同期比の122%となった。

ヒューム管需要量の推移(7月～9月期)

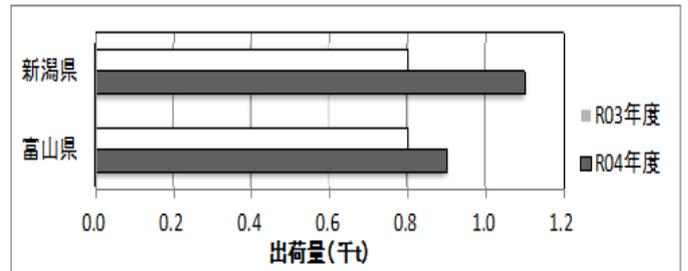


(上段：前年同期比%、下段：千t)

県	令和3年度 年計	令和4年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	▲4	18	44	▲100	▲100	27
	4.8	2.0	1.3	0.0	0.0	3.3
富山県	27	50	▲17	▲100	▲100	0
	1.9	0.3	0.5	0.0	0.0	0.8
石川県	0	▲50	200	▲100	▲100	33
	0.6	0.1	0.3	0.0	0.0	0.4
3県計	3	14	31	▲100	▲100	22
	7.3	2.4	2.1	0.0	0.0	4.5

(注)・上段は前年同期との比較
・集計は、会員5社のうち5社

ヒューム管出荷量の推移(7月～9月期)



(上段：前年同期比%、下段：千t)

県	令和3年度 年計	令和4年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	5	31	38	▲100	▲100	33
	4.0	1.7	1.1	0.0	0.0	2.8
富山県	3	▲13	13	▲100	▲100	0
	3.3	0.7	0.9	0.0	0.0	1.6
2県計	4	14	25	▲100	▲100	19
	7.3	2.4	2.0	0.0	0.0	4.4

(注)・上段は前年同期との比較
・集計は、会員5社のうち5社
・石川県には、工場無し
・新潟県・富山県の在籍工場分を集計(3県以外への出荷を含)